



6人の絆を深め、復興・防災への思いを確かめる旅 平山小との合同修学旅行 【かかわるカ ③-ウ】

9月11日(木)・12日(金)と、6年生は平山小との合同修学旅行に行ってきました。

5年生の頃から集合学習を重ね、関係づくりや準備を進めてきました。当日は平山小3名、夏井小3名の6名全員が揃い、お家の方のお見送りを受け、集合場所の防災公園を出発しました。

【1日目】

・震災遺構 荒浜小学校 ・仙台うみの杜水族館 ・松島湾遊覧 ・松島町泊

【2日目】

・五大堂, 瑞巖寺 ・八木山ベニーランド ※二戸～仙台間は新幹線移動

修学旅行のしおりには、3つのキーワードがありました。

「協力」では、常に声を掛け合って、誰かを一人にすることなくまとまって行動することができていました。

「学ぶ」では、特に震災遺構の荒浜小学校でガイドの話を真剣に聞き、メモを取っていました。子供たちからは「避難の重要性を改めて感じた」「今後も防災の準備をしっかりしていきたい」「家の人などに伝えたい」といった感想が聞かれました。

「楽しむ」では、水族館や遊覧船、ホテルやベニーランドなどで、たくさんの笑顔が見られ、小学校生活の大切な思い出となったようでした。

この後も、集合学習は続きます。これからも、そして中学校に進んでからも、お互いに支え合い、励まし合う6名であって欲しいと願っています。

また、6年生がいない2日間は、5年生が最高学年として全校を立派にリードしました。

お家の方には、準備や健康管理、送迎等で支えていただきました。ありがとうございました。



地域の方の思いを感じながら

そば刈り、しま立て 【かかわるカ ③-ウ】

そば播きをしてから約2か月が経ちました。

9月17日(水)、お借りしているコスモス園近くの畑にて、全校でそば刈りを行いました。

「夏井川堤の景観を創る会」の皆様のご協力のもと、そば刈りからしま立て作業までご指導いただきました。草刈り等の日常の手入れのほか、当日も早い時間から準備をしていただき、子供たちが活動しやすいように整えてくださいました。本当にありがとうございます。

子供たちは、地域の皆様に教えていただいた通りに、一本一本丁寧に刈り取りました。その後、刈ったそばを集めたところで、しま立ての作業を体験・見学しました。

地域の皆様は、子供たち一人ひとりに声を掛けてくださいます。子供たちもその思いを感じながら活動することができました。しまの数は、一昨年は3、昨年は12、そして今年は6つとなり、今年も猛暑と少雨の影響を受ける中、収穫を体験できたのは地域の皆様のおかげです。

脱穀は10月6日(月)に行う予定です。「夏井川堤の景観を創る会」の皆様、引き続きどうぞよろしくお願いいたします。



10月の行事予定

※下校時刻は、学級通信でご確認ください。

日	曜	行事等	日	曜	行事等
1	水	安全の日 県学習定着度状況調査(5年)	17	金	午前授業(給食あり 13時下校)
2	木	森林学習(1~3年)	18	土	学習発表会
3	金	夏井つ子会議	19	日	川代大かぼちゃ祭り
4	土		20	月	振替(学習発表会)
5	日	コスモス園まつり(駒踊り参加)	21	火	
6	月	そば脱穀委員会	22	水	生活習慣病検査(4年)・貧血検査(5年)
7	火	児童朝会	23	木	就学時健康診断(市役所) 集金日
8	水		24	金	
9	木	復興の日	25	土	夏井中学校文化祭
10	金		26	日	
11	土		27	月	クラブ
12	日		28	火	縦割り班集会
13	月	スポーツの日	29	水	就学時知能検査(本校)
14	火	全校朝会	30	木	弁当 ふるさと体験学習(5・6年) 社会科見学(3年)
15	水	学習発表会予行	31	金	弁当 ↓
16	木				

裏面もご覧ください

考え、話し合う道徳 授業参観 【かかわる力 ③-ウ】

9月3日(水)に、今年度2回目の授業参観を行いました。今回は、どの学級でも「道徳科」の授業を観ていただきました。

夏井小学校では、子供たちの様子等から「相互理解、寛容」(自分の考えや意見を相手に伝えるとともに、謙虚な心を持ち、広い心で自分と異なる意見や立場を尊重すること)を道徳教育の重点として、様々な教育活動や授業を行っています。当日は、週に一時間行っている道徳科の授業を参観していただきました。

社会の変化により価値観が多様化する中、**学校と家庭や地域が連携して道徳教育を進める必要性**は高まっているように感じます。お寄せいただいた感想をもとに、道徳教育の充実を目指していきますので、引き続きご理解とご協力をお願いいたします。



【お寄せいただいた感想】 ありがとうございます！！ ※一部略

〈5・6年生保護者〉

- 授業を参観しながら「自分だったらどうだろう」と私も考えさせられました。最後のまとめで「許すことで相手の未来が変わる」という感想がすばらしいと思いました。私も、人を許せる器の大きい人間になりたいと思いました。
- 道徳の授業は学力の評価には直接関与しないが、これから社会に出て子供たちが生きていく力が養われていくと思います。「許すこと」を学んだことは、これから生きていく上で、価値観が多様化する中必ず役に立つはずで、このような授業を受けられる子供たちは幸せだと思います。
- どの教科の授業を観ても、先生の問いかけに全員が手を挙げて発言する夏井の子はすごいと毎回思います。「許すところ」、考えさせられました。
- 5年生と6年生が向き合って討論のように全員がしっかり発言しているのが良いなと思いました。昨年の道徳の授業は歌をテーマにした内容で、今でも親子でその歌を歌って授業の内容を思い出しているので、またあると良いなと思いました。
- ちゃんと自分の考えを言葉にして発表できていて立派でした。

〈3年生保護者〉

- 日々の生活でありがちな内容を自分ならどう思うか、どのように行動するかを一生懸命考えていました。嫌だと思ふ気持ちや程度は人によって違うこと、自分の気持ちをどのように伝えるか。そして、相手が不快に思うことは言わないなど大人・子供問わず大切な内容でしたので、私も一緒に授業を受けている気持ちでした。

〈1・2年生保護者〉

- 保護者に教室を開放し、温かく迎えてくれた夏井小学校に心から感謝します。授業参観に参加し、授業をみることでとても楽しかったです。先生方の教育への情熱がこれから出会う子供たちにも注がれることを期待します。今後の学びの場をみることで感謝します。
- クラスメイトとのかわり方に成長を感じることができました。
- 道徳の授業で、ちゃんとやっていて安心しました。

〈学校運営協議会委員〉

- 楽しく授業を観させていただきました。日常生活、社会生活の中でとても大切な事をテーマに意見発表しており、感動しました。貴校の重点目標も達成されていると感じます。併せて、先生方の大変さも実感しました。
- どのクラスの子供たちからも、元気が伝わってきました。一人ひとりが自分の意見を発表できていて頼もしく感じられました。また、先生方も児童みんなに目配り、気配りができている様子が何え、小規模校の良いところだと感じた。
- 子供たちがよく笑って活発だったり、落ち着いて集中していたり、積極的に手を挙げて発言していることなど、後ろから見ていて楽しそうに授業を受けている様子がわかりました。また、先生方が上手に子供たちに接しながら教えていらっしゃることも良くわかりました。

ミレイ先生 ようこそ夏井小学校へ！！【よく考え、表現する力 ①-イ】

新しく久慈市に着任されたALTのギムハニ・ミレイ・ペッターワドゥ先生との授業が、9月22日(月)から始まりました。

ミレイ先生は、東京で生まれ、15歳まで日本で過ごした後、ご両親の母国であるカナダに戻られたそうです。10年間カナダの大学などで学び、「日本に恩返しをしたい」という思いで来日され、久慈市のALTとして着任してくださいました。日本語もとてもお上手です。

夏井小学校での初日は、3年生とアルファベットの学習をしたり、5・6年生と自己紹介を合わせたりと楽しく活動しました。**ミレイ先生は、自己紹介のための映像を用意くださり、好きなキャラクターや好きなことを分かりやすく教えてくださいました。5・6年生と一緒に給食を食べ、昼休みは虫捕りなどをして子供たちとともに過ごしてくださいました。**

子供たちは、これまでに学習した表現を使って、自己紹介や質問をしたり、校舎を案内したりと積極的に関わっていました。ミレイ先生、これからどうぞよろしくお願いいたします。



優勝 おめでとう！！6年 播磨 麗和さん



日清食品カップ岩手県小学生陸上競技交流大会

小学女子コンバインドB

(走り幅跳び・ジャベリックボール投げ)

9月7日(日)に「純情産地岩手トラフィール(県営運動公園陸上競技場)」で行われた標記大会に、「夏井小クラブ」として6年 播磨 麗和さん、5年 西川 城聖冬さんが出場しました。6月に行われた地区予選を突破して、久慈地区代表としての出場でした。2人とも、コンバインドB(走り幅跳び・ジャベリックボール投げの合計得点で競う)に出場しました。

当日は、**播磨 麗和さんが女子の部で見事1位(27人出場)**に輝きました(走幅跳 3m54, ジャベリックボール投 43m17)。これにより、11月に横浜市で行われる**全国大会に岩手県代表として出場**することが決まりました。

また、**西川 城聖冬さんも6年生が含まれている男子の部で自己記録を出し、堂々の全体10位**となりました。

2人とも、休み時間や朝などの限られた時間で練習を重ね、業間マラソンにも常に全力で取り組んできました。全校朝会では、2人ががんばりに拍手を送り、**みんなで「自分もやればできる」という思いを共有**しました。

麗和さん、全国大会も頑張ってください！！

